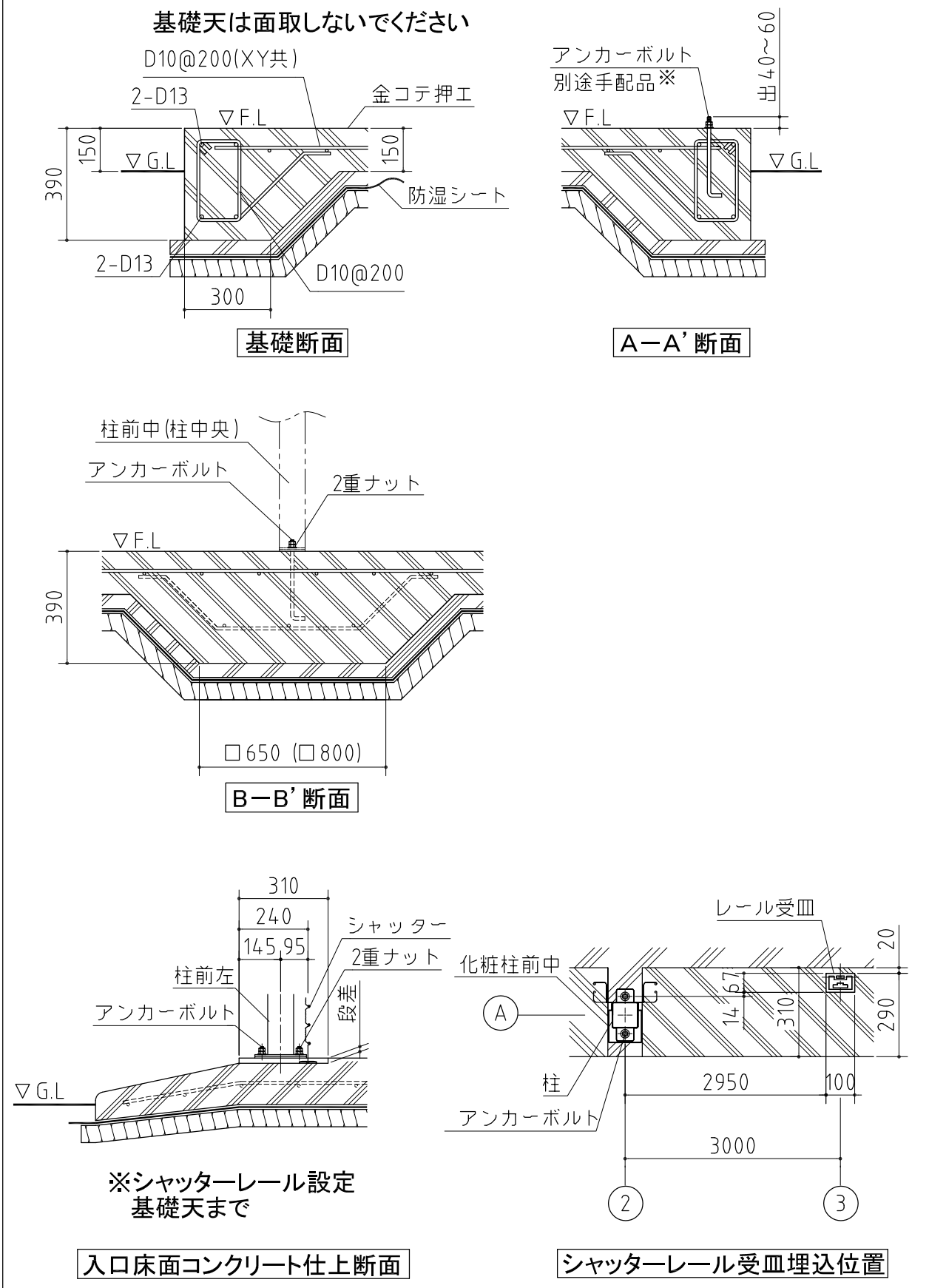


屋根の外寸  
※a,b,cは屋根の出幅です。  
(a=78,b=252,c=128)

×・・・アンカーボルト位置を示す。

※アンカーボルトのサイズについて  
 ・ M12× 240～300  
 又は  
 ・ W1/2× 240～300  
 W1/2を使用する場合はボルト 1体につきワッシャー 1枚とナット 2個もご用意ください。

基礎詳細図 S=1/20



基礎天は面取しないでください

D10@200(XY共)  
2-D13  
金コテ押工  
防湿シート  
D10@200  
300

アンカーボルト  
別途手配品※  
40～60  
出

基礎断面

A-A'断面

柱前中(柱中央)  
アンカーボルト  
2重ナット

B-B'断面

310  
240  
145,95  
シャッター  
2重ナット  
柱前左  
アンカーボルト  
柱  
レール受皿

※シャッターレール設定  
基礎天まで

入口床面コンクリート仕上断面

化粧柱前中  
レール受皿  
290  
14,67  
310  
2950  
100  
3000

シャッターレール受皿埋込位置

基礎図

<縮尺> S=1/80  
～一般型～

機種名 SGN-366□PB-3(左単体仕様)

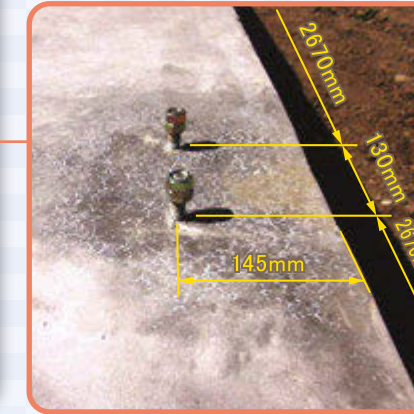
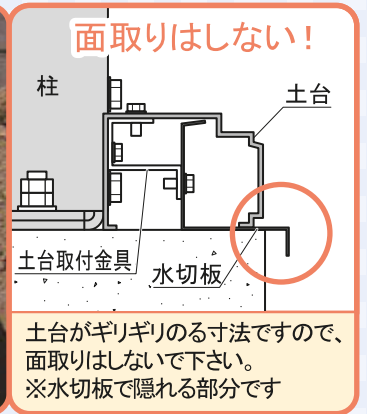
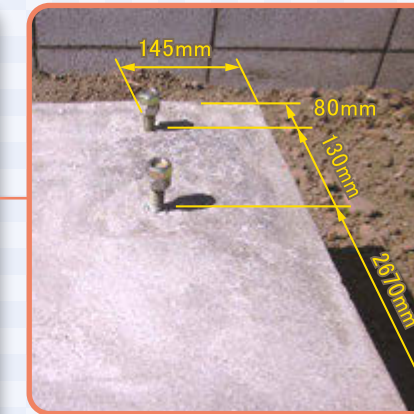
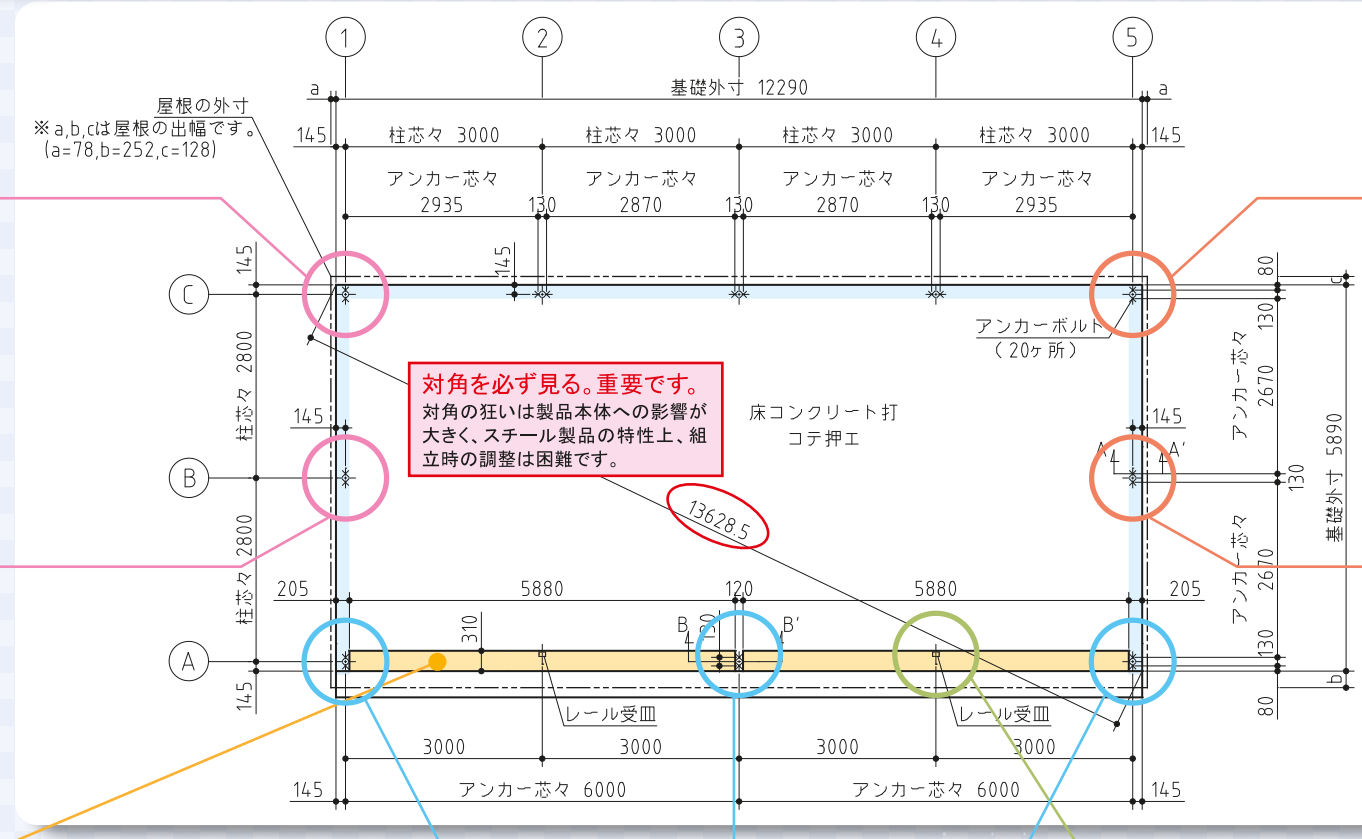
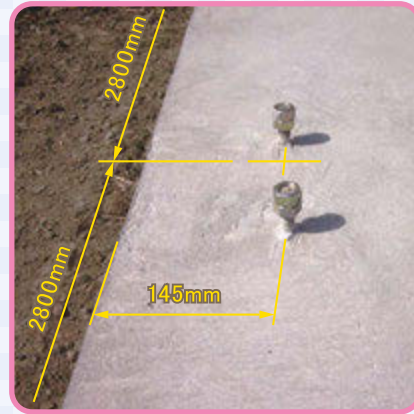
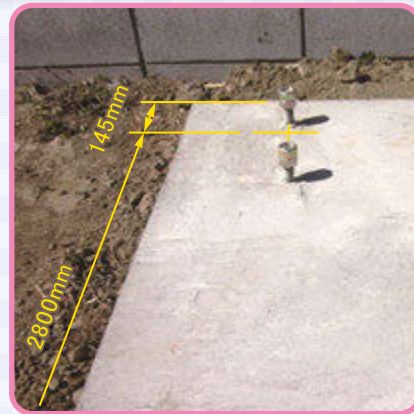
※寒冷地等は、地域の実情に合わせた基礎にしてください。

# 基礎図参考資料

SGN Type ベタ基礎仕様(一般型)の場合

※下記寸法はSGN-358T・GPB-4連棟の寸法です。施工の際は必ず対象機種の基礎図寸法に則して下さい。

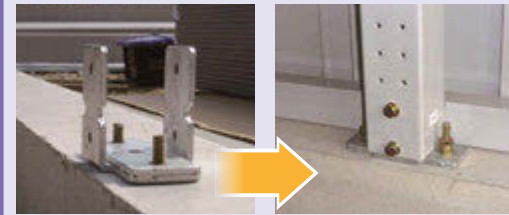
柱芯々



アンカー芯々

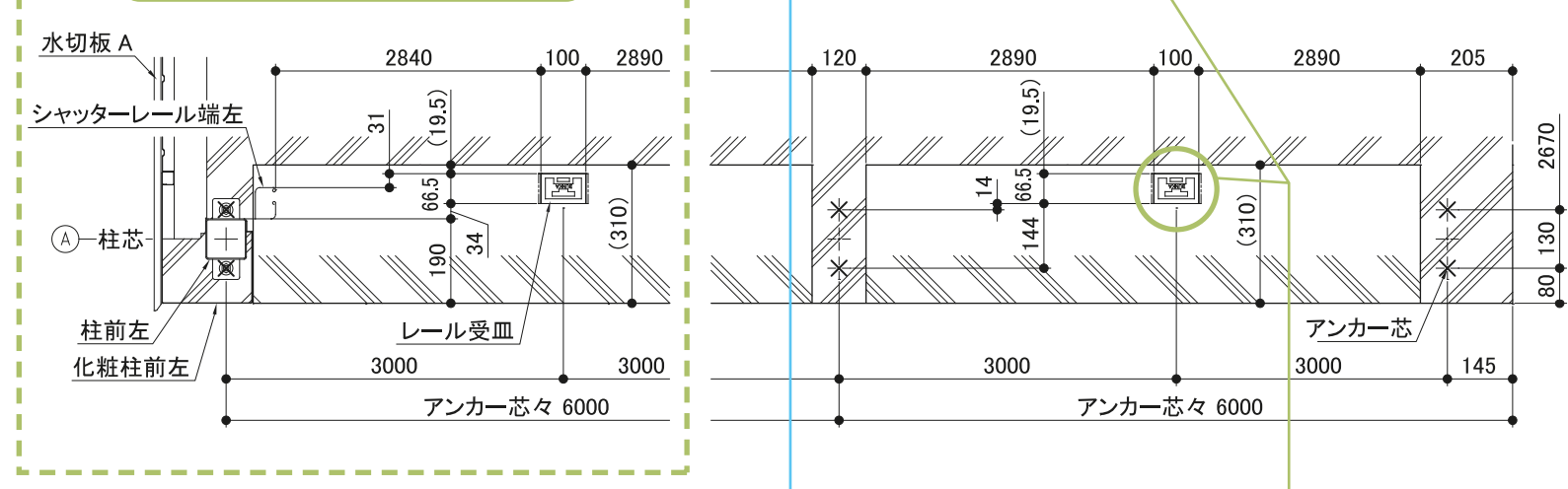
対角を必ず見る。重要です。対角の狂いは製品本体への影響が大きく、スチール製品の特性上、組立時の調整は困難です。

アンカー位置は正確に!



厚さ12mmのベースプレートにアンカーボルトを通し、柱を固定する構造です。アンカーボルトM12に対して、ベースプレートの穴径は16mmです。アンカーボルトの位置は正確をお願いします。

本体組立後にレール受皿を埋め込む場合



基礎天端は慎重に



土台を設置する外周部分は、水平でフラットになるように特に気を付けて仕上げて下さい。隙間が出来たり、建物がゆがんだりしてしまいます。

